

八幡農林事務所 北九州普及指導センター

活動情報 No.6

問い合わせ先 Tel:093-601-8855
Fax:093-601-8869
園芸振興課 野菜係

令和 6年7月 22日 発行

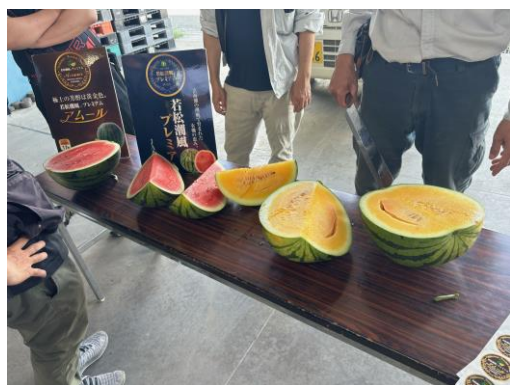
若松区の夏の風物詩、スイカの出荷が最盛期 若松クイーン・若松潮風®プレミアム

6月10日から若松の小玉スイカ「若松クイーン」、7月8日から大玉スイカ「若松潮風®プレミアム」、黄色の大玉スイカ「若松潮風®プレミアムアムール」の出荷が始まりました。スイカは、JA 北九そさい部会小玉スイカ班4名、大玉スイカ班3名で生産しており、濃厚な甘さとシャリ感が特徴のスイカを匠の技で1玉1玉手間暇をかけて栽培しています。

また、「若松クイーン」は令和4年度に県 GAP 認証を取得しており、6月25日に県 GAP 認証更新のため現地調査が実施され、安全、安心な生産に継続的に取り組んでいます。

今年度のスイカの出荷については、天候の影響で定植が遅れたことや着果数が少なかったため、7月下旬に出荷が集中しています。また、病害虫の発生も多いため、普及指導センターでは個別巡回を通じて、農薬散布など対策を周知徹底しています。

今後も、普及指導センターは関係機関と連携して、若松のブランドスイカの高品質・安定生産に向けた栽培技術の向上を支援していきます。



「若松潮風®プレミアム」試し切り



「若松クイーン」県 GAP 現地調査